



あつろんNEWS

NO. 3
H20年1月

今月は、社協と一緒に考えてくださる昭和区内の地域住民や各種機関の職員などから構成される作業部会のメンバー案も決まり、だんだんと計画のイメージができてきた1ヶ月でした。

また、第2回目の職員全体研修を実施し、前回からさらに深めて議論することができました。研修アンケートからは、計画についてのイメージが「だいたいできてきた」とチェックしてくださる方も目立ち、うれしく思っています。アンケート結果については集約でき次第、またご報告したいと思います。

経過報告(H19.12.19~H20.1.29)

◆1/9 事務局会議

- ・2/25 推進協・社協役員研修の詳細について確認しました。
- ・学区ごとの計画策定について、今後どのように着手していくか、相談しました。
- ・作業部会・専門家チームについて、人選及びスケジュールの確認をしました。
- ・計画策定までの全体的なスケジュールについて確認しました。(下表)

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
策定委員		①			②						③			④	⑤	
作業部会		①	②	③	④											
		コアチーム				ワーキンググループ										
専門職T	①															
	立ち上げ←		課題整理			具体的にどうしていくか議論					体系化		成文化			

◇作業部会メンバーの選定・声かけ

- ・作業部会および専門職チームのメンバー選定をし、個別の声かけを始めました。
(作業部会 17人、専門職チーム 15人)

◆1/29 第2回 職員全体研修

- ・26名の参加を得て、昭和区の強み・弱み・目標・やるべきことなどをグループで話し合いました。(詳細裏面)

今後の予定..

① プロジェクトチーム会議

第2回目を2/5(火) 15:00~17:00に開催します。

② 作業部会の中の、保健・医療・福祉の連携を考える「専門職チーム(仮称)」

第1回目を2/12(火) 19:00~20:30に開催します。



③ 評価委員会

4年間の第一次計画の総合評価を、2/19(火) 13:30~に開催します。

④ 推進協・社協役員研修

2/25(月) 9:30~12:15に開催。地域福祉活動計画の共通理解を図ります。

特集

昭和区社協職員全体研修 第2回目開催！

講師：日本福祉大学准教授 原田 正樹氏
H20.1.29 17:30～19:30 参加者26名

グループワーク「4つの窓」(職種を混ぜたA～Dのグループで、カードワークをしました)

① 昭和区の地域福祉、ここは優れている ＜昭和区の強み＞

＜主な意見＞

- ・ 障害のある人がよく歩いている街
- ・ 病院・施設が多い
- ・ 人材が豊富（ボランティアや学生が多い）
- ・ 地域に近所づきあいが残っている
- ・ バリアフリーになっているところが多い
- ・ 地域が子育てを応援している

これは昭和区の「強み」であると言えます。これからは例えば病院とうまくつながっているのか、障害のある人と社協の関係はどうかなど、この強みをどう活かすかを考えていきます。

③ 昭和区の地域がこうなったらいいな ＜5年先の目標＞

＜主な意見＞

- ・ みんながいきいき、元気なまち
- ・ 困っている人の早期発見・早期対応ができる
- ・ 頼りになる人材がいるまち、厚いボラ層
- ・ ご近所が顔見知り、世代を超えた交流
- ・ 誰にとっても優しいまち
- ・ 誰にでも情報が届く
- ・ 助け合いと自立
- ・ 社協の機能強化



② 昭和区の地域福祉、ここが課題 ＜昭和区の弱み＞

＜主な意見＞

- ・ 障害のある人への隔りがある
- ・ 大病院の弊害
- ・ ボランティア不足・高齢化
- ・ 人間関係が希薄
- ・ 高齢者にとって生活が不便
- ・ 核家族が多い・介護力の低下
- ・ 地域間格差がある

よく見ると、強みと弱みは裏返しになっていることが分かります



(文責：野川)

④ ＜強み・弱みを活かして＞ 昭和区社協としてやるべきこと

＜主な意見＞

- ・ 小さい頃から福祉にふれる機会づくり
- ・ ボランティアの発掘、育成
- ・ 情報収集と発信
- ・ 住民が集まれる場の提供
- ・ 社協の存在のPR
- ・ 社協が地域に出て地域を知る
- ・ 人と人をつなぐ
- ・ 社協を応援してくれる人を増やす

地域福祉活動計画の全体像がイメージできましたか。この「4つの窓」のワークを社協だけでなくいろいろな場面で重ねていきます。これをもとにして、だんだんと具体的に検討していくことで、「実施計画」になっていきます。昭和区には昭和区の特徴や課題があるはず。それを大切にした計画にしていきたいと思います。

